

## 様式第4号

課題名	医療用医薬品における添付文書の電子化の影響に関するアンケート調査
承認番号	2021-25 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属：薬剤部 氏名：男全昭紀
研究期間	(西暦) 2021年11月 ～ (西暦) 2022年10月
研究の意義・目的	<p>2021年8月以降、これまで医薬品などの製品と一緒に同梱されていた紙の添付文書は原則として廃止され、電子的な方法で閲覧することが基本となりました。</p> <p>紙の添付文書は、医療現場においてすぐに情報を確認できるという利点がありましたが、この改正が病院また保険薬局でどのような影響を与えるかについてアンケート調査を行い、病院と保険薬局における影響の違いやその要因を考察します。この研究から、業務効率や情報リテラシーの現状を把握し、向上させるための方策を検討します。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	2021年11月以降、病院また保険薬局向けにアンケート調査を実施しデータ収集を行い、統計解析を実施します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	アンケート調査にて、添付文書の電子化における業務効率や情報リテラシーの現状を把握し、向上させるための方策を検討します。個人を特定する質問項目はなく、アンケートにご協力いただける方に回答をお願いしています。
利用又は提供する 試料・情報の項目	回答者/就業施設の基本情報、添付文書情報の検索方法、情報検索ツールとインターネット環境、添付文書の改訂情報の取り扱い、添付文書の利用頻度と業務効率への影響、をアンケート項目としています。
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 所属：薬剤部 氏名：男全昭紀
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 所属：薬剤部 氏名：男全昭紀
問い合わせ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下3-12-1</p> <p>横浜市立みなと赤十字病院 所属：薬剤部 氏名：男全昭紀</p> <p>TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101</p>